



北町小だより

練馬区立北町小学校

校長 稲葉 孝之

<http://www.kitamachi-e.nerima-kyo.ed.jp/>

所属感を深める

校長 稲葉 孝之



12ヶ月を音のイメージで表現した那珂太郎さんの「音の歳時記」という詩があります。以前、天声人語（朝日新聞）でも取り上げられたので、ご存じの方も多いと思います。

- 一月「しいん」 厳冬に天地は静まる。
- 二月「びしり」 春が兆して氷が割れる。
- 三月「たふたふ」 雪解けの川。
- 四月「ひらひら」 野を越えて蝶が飛ぶ。……

そして、那珂さんの詩は、九月「りりりりり」、十月「かさこそ」、十一月「さくさく」、十二月「しんしん」と続きます。

東京でも長かった猛暑が急速に終わり、気が付けば、樹上の蝉たちの大合唱から、草むらの虫たちの集団の弦楽に変わり、さらに台風とともに一気に秋の深まりを感じます。耳を澄まし、心を澄まし、時が移ろいゆく音を聞いてみるのもいいかもしれません。

さて、「所属感」という言葉があります。様々な組織や集団の一員であることに誇りをもつことです。組織や集団に属し、その喜びをもつことは、とても大切なことであると言われています。最近では、地域への所属感が弱くなっているとの指摘がメディアでも論じられ、課題になったりもしています。

しかし、楽しいことや嬉しいことばかり経験すれば、その集団や組織が好きになり、所属感が深まるというものではありません。辛いことや苦しいことにぶつかり、それらを克服する中で生まれる達成感や達成感を積み重ねてこそ、真の所属感は生まれてくるものでしょう。

北町小の児童のみなさんの北町小への所属感はどうでしょう。「北町小の児童である」ことに喜びや誇りをもっているでしょうか。

今、アートフェスタに向け、各学年では作品制作に熱心に取り組んでいます。また、6年生は武石移動教室で、5年生は下田移動教室で北町小への所属感を感じました。そこで、感じた所属感を、アートフェスタへの取組みも通して、学級への所属感を深め、学年への所属感を深め、さらに北町小への所属感を深めていきたいと思えます。



10月の生活目標 「気持ちのよい言葉づかいをしよう」

「気持ちのよいあいさつ」「正しい言葉づかい」「相手の気持ちを考えた話し方」「友達の名前に～さんをつける」といったことを指導しています。正しい言葉づかいで思いやりのある言葉をかけられると、気持ちがよくなるものです。ご家庭でも、「気持ちのよい言葉づかい」について振り返っていただくと助かります。

10月の行事予定

1	月	都民の日、振替休業日
2	火	朝会、月曜時間割、委員会
3	水	体育、B4、研究授業(1年1組) 町探検(2年)
4	木	北町、中休み縄跳び① 地域安全マップ作成学習(4年) 予備:町探検(2年)
5	金	募金先紹介、SC来校、ぐんぐん
6	土	
7	日	
8	月	体育の日
9	火	学級、募金①、予備:遠足(4年) 言語指導(すまいる)
10	水	集会、募金②、安全指導、秋の歯科健診 ぐんぐん
11	木	北町/ぐんぐん、募金③、咀嚼指導(6年) 予備:地域安全マップ作成学習(4年)
12	金	読書、遠足(1年)、中休み縄跳び② SC来校、ぐんぐん
13	土	栽培委員会紹介、A3(水1~2、道徳) A6(6年)、給食無、学校公開 道徳授業地区公開講座、中学部活動体験(6年)
14	日	北町小避難拠点防災訓練
15	月	朝会、たてわり班遊び(中休み) 音楽鑑賞教室、クラブ
16	火	学級、中休み縄跳び③ 起震車を呼ぼう(児童館)
17	水	C4、小教育会全体研究会
18	木	北町/ぐんぐん、遠足(3年) 中休み縄跳び④
19	金	読書、予備:遠足(1年)、SC来校、ぐんぐん
20	土	
21	日	
22	月	朝会、避難訓練、クラブ
23	火	集会、中休み縄跳び⑤ 宿泊前健診(すまいる)
24	水	学級、岩井宿泊学習①(すまいる) ぐんぐん
25	木	北町/ぐんぐん インターンシップ挨拶回り(6年) 岩井宿泊学習②(すまいる)
26	金	読書、岩井宿泊学習③、SC来校 都特活研究授業(5年1組)[6校時] 体育館片付け(6年)
27	土	
28	日	ふるさと北町祭り
29	月	アートフェスタ集会 アートフェスタ会場準備(6年)
30	火	学級、中休み縄跳び⑥、予備:遠足(3年)
31	水	音楽、ぐんぐん

区一斉防災訓練

9月8日(土)に実施した避難訓練・引き渡し訓練にご協力いただきありがとうございました。お子様を引き取り後、大きな地震が起こった場合に想定される通学路の危険箇所を、確認しながら帰宅していただけたでしょうか。確認をされていないご家庭は、時間があるときに、お子様と一緒に確認をしておいてください。

今回の訓練において、引き取り人名簿にない方の引き取りがありました。実際に大きな地震が起こりましたら、名簿に登載されている親族の方がお迎えに来られるまで、学校でお子様をお預かりすることになっています。訓練におきましては、お迎えに来られない子供たちを地域別に集団で送っていきますので、お子様を引き取れなくてもご安心ください。

オリンピック・パラリンピック教育 (オリ・パラ教育)

2020年に行われる東京オリンピック・パラリンピック大会まであと2年を切りました。本校でも、東京大会に向けて様々な取り組みを行っています。オリ・パラ教育は、「オリンピック・パラリンピックの精神」、「スポーツ」、「文化」、「環境」の4つのテーマを推進しています。例えば、体育を通して様々なスポーツに取り組んだり、国語で日本独特のものや日本のよいところを知ったりするなど、普段の授業からも学んでいます。

先月、4年生はアイマスクを使ってゴールボールを体験しました。3年生は、世界の国旗について学習するなど学年でもオリ・パラ教育として様々な活動を行っています。また、12月には、東京都の夢・未来プロジェクトとして「自分にチャレンジ」プログラムを実施します。パラリンピアン、障害者スポーツ選手をお招きして講演会や実演会を行う予定です。(競技は調整中です。)

北町小学校の子供達一人ひとりが、オリ・パラ教育を通して何か1つでも感じ取り、今後の糧にして欲しいと願っています。

こころのふれあい相談員より

新学期が始まり、また子ども達は新しい目標に向けて歩き始めました。そんな子供一人一人の個性を認め、その子なりの成長を見守り励ますことが大切です。親も子どもも自分らしく生きることができて良い関係を築けることが心の安定につながります。そして、親の笑顔が子どもの笑顔をつくります。相談室は皆さんの心の休憩室です。「疲れたな。」と思ったら遠慮なく立ち寄ってください。一緒にお話ししましょう。

